

田川地区の救急の現状

救急需要は、全国的に増加しております。総務省消防庁においても増加することで救急隊の現場到着所要時間が延長するなど住民の不利益が及ぶことがないよう、救急業務における総合的な対策について検討がなされているところであります。

田川地区においては、5台の救急車で救急需要に対応しています。救急出動は昭和45年の組合発足以来右肩上がり増加しており、平成21年も救急出場は、7,547件出場しています。又、管轄区域内居住者人口と比較した救急出場率は、県下上位であります。住民20人あたり1人が利用(平成20年全国平均26人に1人)

救急出場件数の推移は、次の表のとおりであります。

年	S49	S54	S58	H1	H6	H11	H21
出場件数 (件)	2,045	3,312	4,313	4,445	4,640	6,180	7,547

このため5台の救急車がすべて出場する状況も年々増加しています。このような中で命に関わるような重篤な患者さんが出て救急車を要請しても搬送できないようになります。

尊い命を救うため、救急車は適正に利用しましょう。

「その救急車本当に必要ですか？」

救急車以外では搬送できない急病や事故の患者さんで、緊急に搬送しなければ症状が悪化するか命に関わるような場合は、迷わず119番通報してください。

そのほかの場合、病院がわからない、軽い怪我などは今一度検討してください。

病院の問い合わせ等 0947-44-0650(代)